

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23-10

補助事業名 平成23年度 自転車普及啓発のための体験学習教室 補助事業

補助事業者名 公益財団法人 日本科学技術振興財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

科学技術館の特別教室として、①自転車を科学的に体験できる実験②パソコン上で自転車を組み立てる自転車工作③科学技術館の展示ブースを活用し、自転車の歴史や技術を学ぶなど「自転車」を題材とした体験学習を実施し、自転車を楽しみながら理解し、自転車で使われている科学技術を通じて、科学技術に興味を持ち、子供たちの理科離れ対策を図り、もって機械工業の振興に寄与することを目的とします。

(2) 実施内容

①「サイクルサイエンス教室」 (<http://www.cycle-science.jp/index.html>)

自転車の歴史や技術の変遷、自転車の様々な秘密（自転車バランスの秘密、車輪の秘密、車体の強さの秘密など）を知ってもらうために、参加体験型のショー形式でいろいろな実験を実施しました。また、パソコンでオリジナル自転車を作り、それをTシャツに貼り付けてプレゼントしました。

実施日は、以下のとおり。

平成23年 8月28日（日） 午前1回、午後1回

平成23年 9月25日（日） 午前1回、午後1回

平成23年10月23日（日） 午前1回、午後1回

平成23年11月27日（日） 午前1回、午後1回

平成24年 3月25日（日） 午前1回、午後1回



② 環境実験

新たなプログラムとして環境問題（特に大気汚染）をテーマとした実験解説を実施しました。



③ 「サイクルサイエンス」専用のホームページを機能アップ

- 1) 自転車の歴史を紹介するページを作成しました。
- 2) 自転車に駆使されている科学・技術を紹介するページを作成しました。
- 3) 実験教室の実施風景を動画で紹介しました。
- 4) 参加者の声を紹介するページを作成しました。

2 予想される事業実施効果

自転車には科学の原理やそれらを応用した技術が駆使されており、また様々な効用（健康増進、大気を汚さず環境にやさしい、手軽な移動手段で特に災害時に重宝する、スポーツとしての魅力など）があることを、多くの方に理解してもらいました。

今後、自転車を利用する人口が増え、環境にやさしい自転車社会づくりに貢献できることと思われまます。

3 本事業により作成した印刷物等

「サイクルサイエンス教室」の専用ホームページ（<http://www.cycle-science.jp/index.html>）

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人 日本科学技術振興財団（ニホンカガクギジュツシンコウ
ザイダン）

住所： 102-0091
東京都千代田区北の丸公園2-1

代表者： 代表理事 理事長 榊原 定征（サカキバラ サダユキ）

担当部署： 科学技術館事業部（カガクギジュツカンジギョウブ）

担当者名： 課長 吉田 敏眞（ヨシダ トシマサ）

電話番号 : 03-3212-8544

F A X : 03-3212-8443

E-mail : terry@jsf.or.jp

U R L : <http://www2.jsf.or.jp/index.html>

<http://www.jsf.or.jp/>